

ロ・BASF

We create chemistry

最新のシロアリベイト テクノロジー

トレロナ ATBS

圧縮型のベイト (Puri-cell-compressed 製法) でシロアリの喰いつきがよく、シロアリ被害の検査と駆除を同時に実施できます。

あなたの家の周りのシロア리를駆除し、家を保護します。

トレロナATBSは、シロアリの行動に関する最新の研究結果と技術を組み合わせしており、シロアリ防除の専門家が最も効果的な方法でシロア리를駆除することができるよう開発された、

日本の住宅に適したシロアリ駆除システムです。



- 1** 容器に耐衝撃性ポリスチレンを採用しており、頑丈で目立たないベイトステーションでシロアリのステーション内への侵入を促すように設計されています。
- 2** ベイトは、木材よりシロアリに発見されやすく、一度喰いついたら離れられないような、魅力的な製剤です。
- 3** シロアリの活動をモニタリングすると同時に駆除ができ、年間を通じて家を保護できます。
- 4** ダブルステーションを採用しており、一度の設置で標準的なシロアリのコロニーを駆除できます。

商品名: トレロナ ATBS (トレロナ Annual Termite Baiting System) 有効成分: ノバルロン 0.5% (カートリッジ入り)

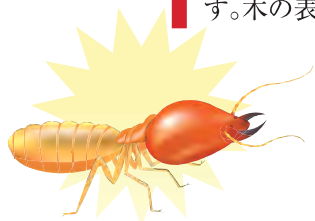
全国的に広がるシロアリの被害

世界には約2千種、日本には22種類ほどいるといわれるシロアリ。シロアリは日本の住宅に経済的な被害を与える主な原因のひとつであり、その被害は北海道の南部から沖縄に至るまで広範囲にわたっています。中でも建物に甚大な被害を与える種類はヤマトシロアリとイエシロアリに代表され、木材を使用している建築物は対策を講じない限り、常に侵入のリスクがあります。



あなたの家のまわりの環境はシロアリの生育に適していませんか？

シロアリは土の中に棲み家ともいえるコロニーを作り、そこに数万から数百万のファミリーが暮らしています。コロニーと建物の土台や柱などを行き来して、ご馳走となる住宅の材木を食害していきます。木の表面を残して食べ進んでいくため、発見されにくいのが被害を大きくする要因でもあります。



シロアリの被害を最小限で食い止めるには早期発見がポイント

防除の専門家に依頼してあなたの家を定期的に検査することをお勧めします。そうすることで、シロアリの活動を特定するだけでなく、家に悪影響を及ぼす条件を特定し、お客様のご家庭に最も適した設置・管理プランをご提案いたします。



- 設置しても目立ちにくく、芝刈り時に邪魔になりにくい高さ。シロアリのコロニーまで届く形状。
- 子供や犬等に気づかれにくいウィックロックキャップ
- 建築木材よりもシロアリが好むセルロース素材(Puri-cell)を使用
- 有効成分ノバルロンが成長時の脱皮を妨げてシロア리를駆除します
- シロアリの巣全体を駆除する十分な餌をコンテナ化してあります。
- 餌を目立たせ、シロア리를惹きつけやすい大きな開口形状

耐久性のあるステーション(米国製)。



BASFジャパン株式会社

アグロソリューション事業部 環境緑化製品部
東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号 OVO日本橋ビル3階
☎0120-014-660 <https://pest-control.basf.co.jp/>